

ライセンスの切り替え ユーザーマニュアル

目次

はじめに	P.3~
CHAPTER 1: 無償体験版から有償版への切り替え	P.4~
1. 無償体験版からシリアルタイプの有償版に切り替える	P. 4-6
2. 無償体験版からサインインタイプの有償版に切り替える	P. 7-11
CHAPTER 2: ユーザを切り替える	P.12~
1. 別のユーザに切り替える(サインインタイプの場合)	P. 12-16
2. 別のユーザに切り替える(シリアルタイプの場合)	P. 17-19
CHAPTER 3: ライセンスタイプを切り替える	P.20~
1. シングルユーザからマルチユーザに切り替える	P. 20-23
2. マルチユーザからシングルユーザに切り替える	P. 24-27
購入後のお問い合わせおよび参照リンク	P.28

本マニュアルは、製品をアンインストールすることなく、アクセスタイプや、ユーザを切り替える方法について説明したマニュアルです。お持ちのライセンスタイプをお確かめのうえ、手順に沿って切り替えをしてください。

- ・ 無償体験版から有償版へ切り替える方法
- ・ 別のユーザに切り替える方法
- ・ シングルユーザとマルチユーザのライセンスタイプを切り替える方法

【1】インストールされている体験版を起動します。体験版の利用期間が終了している場合、以下のような画面が表示されます。

「既にライセンスをお持ちですか？」をクリックします。



※製品によって画面の表示内容が少しずつ異なります。

【2】「シリアル番号を入力」をクリックします。

※シリアル番号の確認方法は[こちら](#)



【4】「アクティベーション」をクリックします。



【5】以下の画面が表示されたら、シリアル番号入力し「次へ」をクリックします。



【6】製品のアクティベーションが完了しました。



【7】続けてサインインが要求されたら、オートデスクのログイン情報(アカウントに関連付けられている Autodesk ID または電子メール、およびパスワード)でアクセスを認証します。ユーザ認証でアクティベーションが完了すると、製品を使用できるようになります。



【1】 インストールされている体験版を起動します。体験版の利用期間が残っている場合は、以下のような画面が表示されます。ポップアップを閉じ、製品右上に表示されているユーザ ID をクリックし、ドロップダウンを表示します。



【2】 ドロップダウンから「ライセンスを管理」をクリックします。



【3】 ライセンスマネージャが立ち上がったら、「**アクティベーション**」をクリックします。



【4】 「**シングルユーザ**」をクリックします。

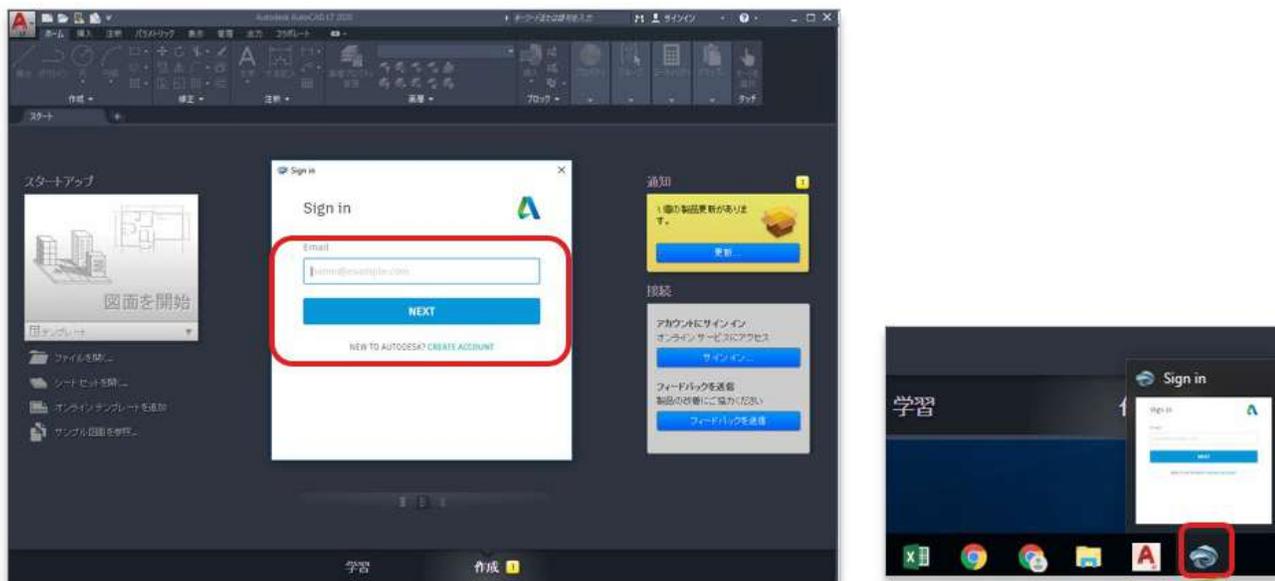


【5】 「続行」 をクリックして製品を一度終了します。

※作業中のファイルの保存の有無を聞かれたら、必要に応じてデータを保存してください。



【6】 再び製品を立ち上げると、サインイン画面が表示されます。切り替えて使うユーザのオートデスクアカウント ID とパスワードでログインします。

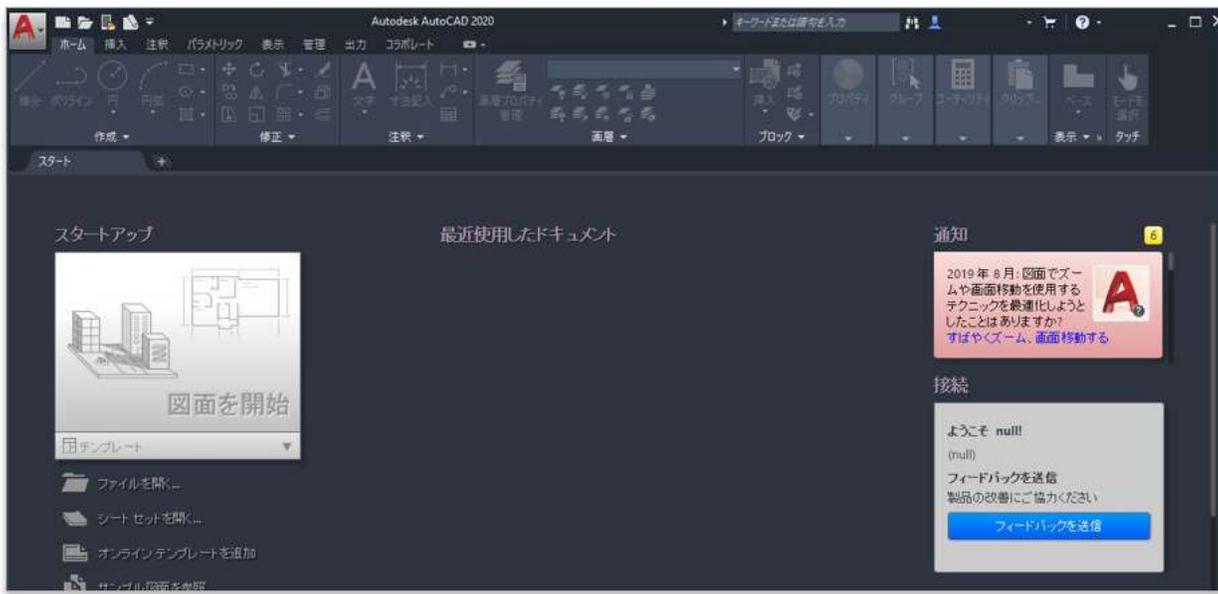


※ログイン画面が製品上に表示されない場合、**Windows**のタスクバーにアイコンが表示されている場合がありますので、そちらをクリックしてログイン画面を表示してください。

【7】 続けてサインインが要求されたら、オートデスクのログイン情報(アカウントに関連付けられている Autodesk ID または電子メール、およびパスワード)でアクセスを認証します。



【8】 ユーザが認証され、ソフトウェアのアクティベーションが完了し、製品を使用できるようになりました。



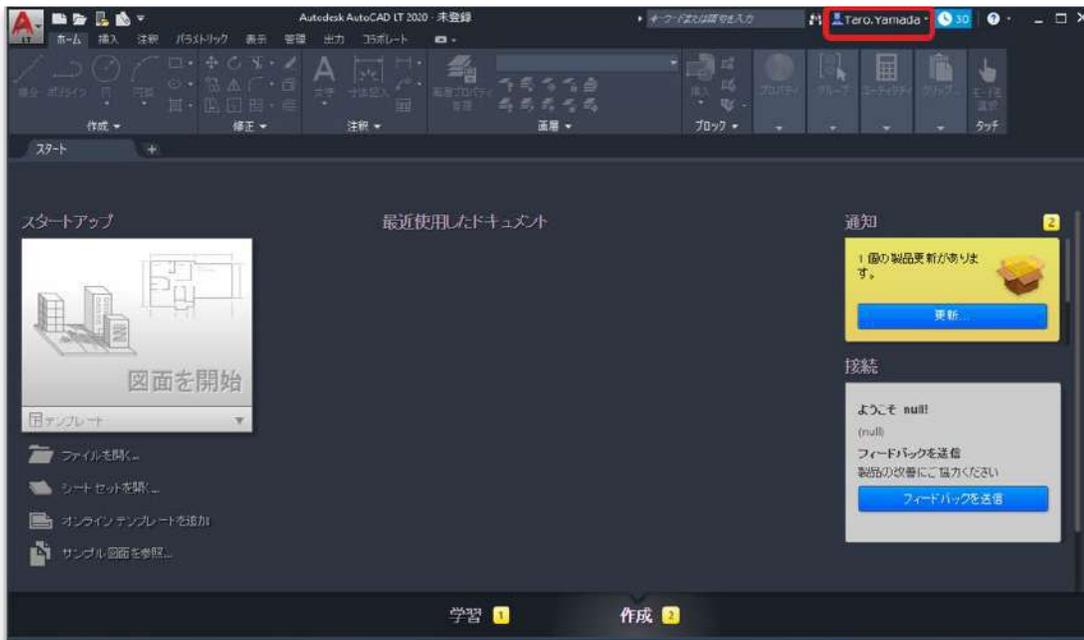
【9】有償版に切り替わっているかを確認する場合は、ユーザ ID から、「**ライセンスを管理**」をクリックし、**ライセンスマネージャ**を立ち上げます。ライセンスの種類が「**ユーザ ライセンス：コマーシャル**」に切り替わっていれば、体験版から有償版への切り替えが完了です。



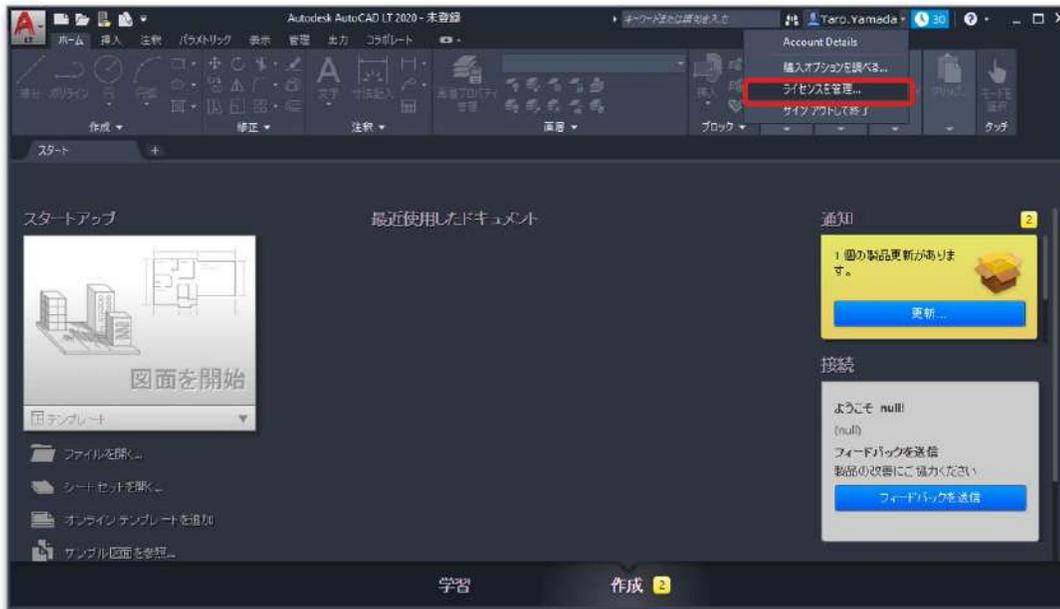
「サインインタイプ」のライセンスの場合、ユーザのログインを切り替えるだけで、他の指名ユーザと交代で同じデバイスにインストールされたソフトウェアを使用することができます。

※ユーザの切り替えは、実際に使用するユーザ（＝指名ユーザ）が管理者によってそれぞれ割り当てられていることが前提となります。

【1】製品を立ち上げます。一人のユーザがサインインしている場合、右上にそのユーザのログイン ID が表示されています。別の指名ユーザに切り替える場合は、ここをクリックします。



【2】 ドロップダウンから「ライセンスを管理」をクリックします。



【3】 ライセンスマネージャが表示されたら、「ライセンスの種類を変更」をクリックします。



【4】 「ユーザを切り替え」をクリックします。

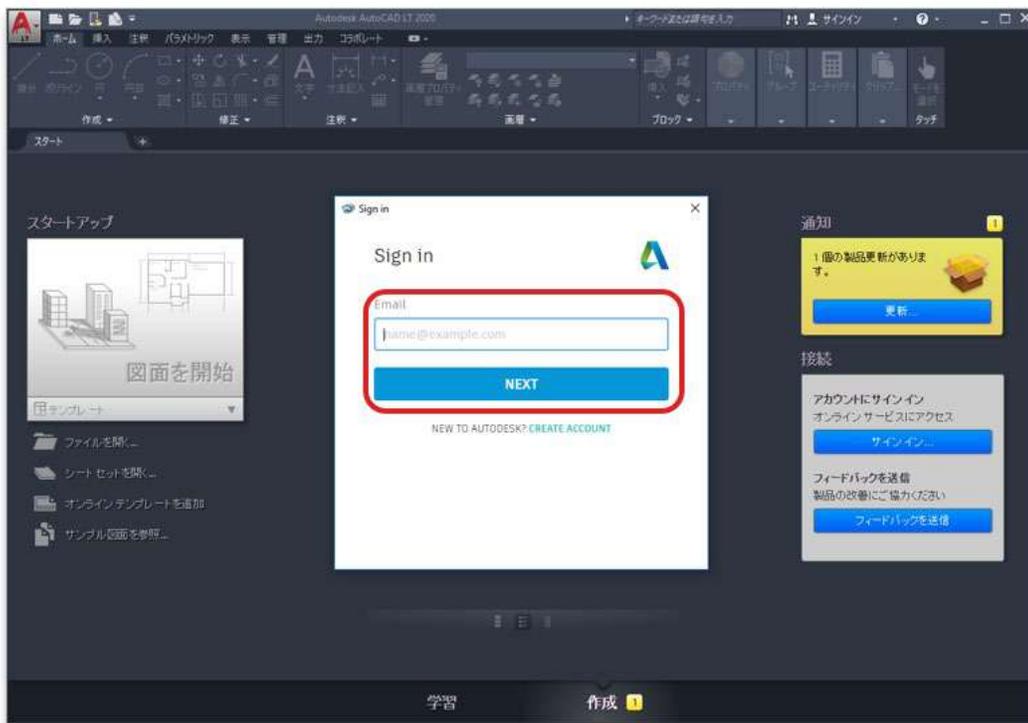


【5】 「続行」をクリックして製品を一度終了します。

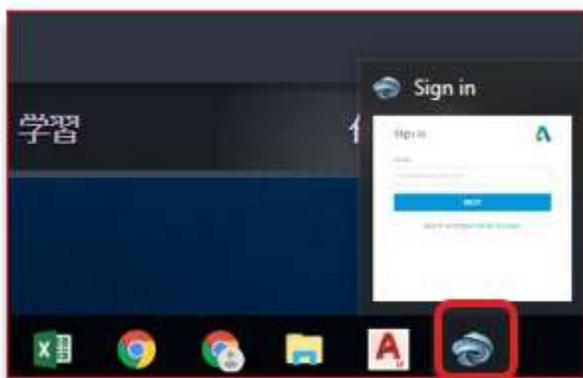
※作業中のファイルの保存の有無を聞かれたら、必要に応じてデータを保存してください。



【6】再び製品を立ち上げると、サインイン画面が表示されます。切り替えて使う別の指名ユーザのオートデスクアカウント ID とパスワードでログインします。

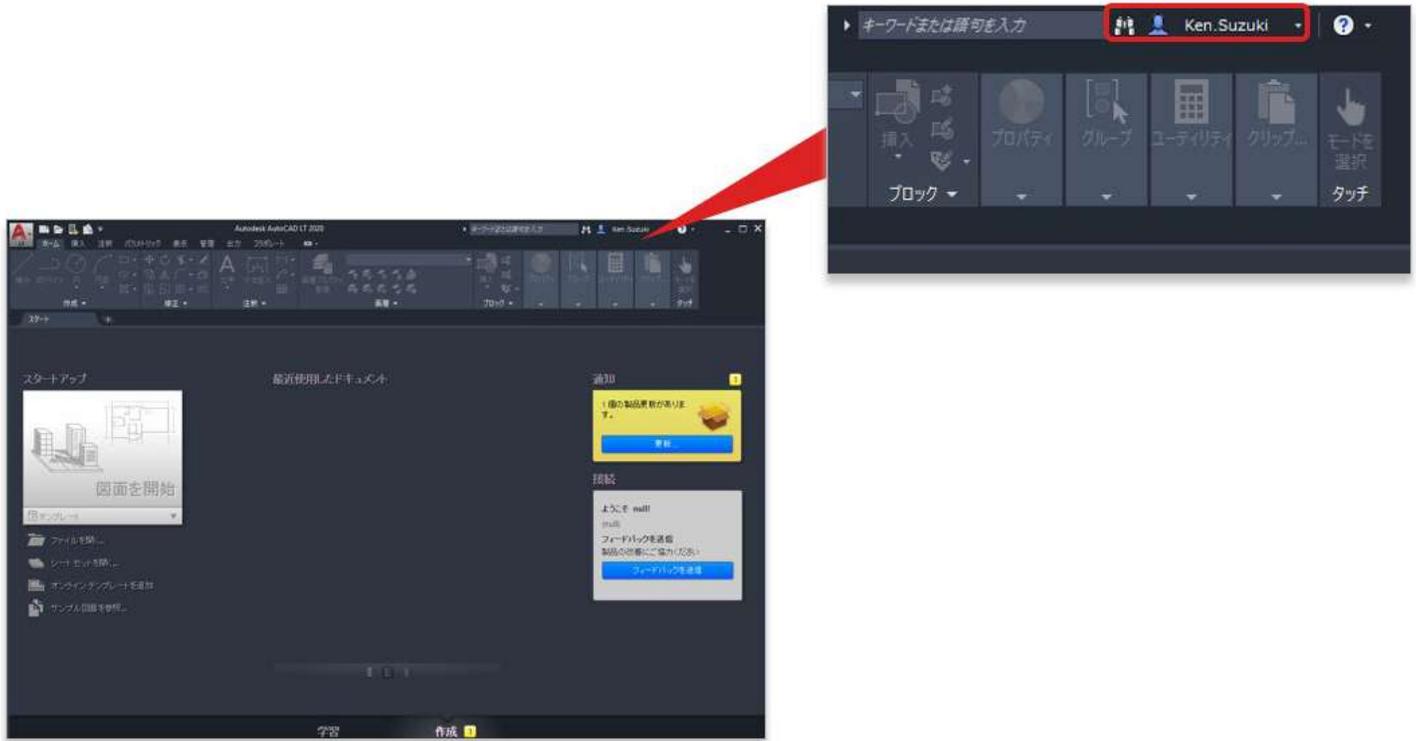


※ログイン画面が表示されない場合、タスクバーにアイコンが表示されている場合がありますので、そちらをクリックしてログイン画面を表示してください。



【7】 ログインIDが、新しいユーザのIDに切り替わり、そのユーザが製品を使えるようになりました。

※使用者をもとのユーザに戻す場合は、再度同じステップで切り替えます。



サインインタイプのライセンスと異なり、お持ちのライセンスにシリアル番号の表記がある場合、ユーザを切り替える機能は製品上で用意されていません。同じデバイスで利用するユーザを指名ユーザ毎に切り替えたい場合は、Windows のログインを切り替えて使用してください。

【1】 製品右上のユーザ名をクリックし、「サインアウトして終了」を選択します。



【2】 「続行」をクリックして製品を一度終了します。

※作業中のファイルの保存の有無を聞かれたら、必要に応じてデータを保存してください。



【3】 任意の画面で、「Ctrl」キーと「Alt」キーと「Del」キーを同時に押しして、Windows のロック画面を表示し、「ユーザーの切り替え」をクリックします。



【4】 他のユーザの Windows のログイン ID とパスワードで Windows にログインします。

※会社から Windows のログイン ID が個々に支給されている場合は、その ID とパスワードでログインしてください。個人のユーザ様で、Windows のアカウントがユーザ毎に設定されていない場合は Windows の設定メニューからユーザアカウントを新たに追加してください。



【5】 Windows にログインしたら、製品を起動してアクティベーションしてください。

※シリアルタイプの製品アクティベーションの方法は[こちら](#)を参照してください。

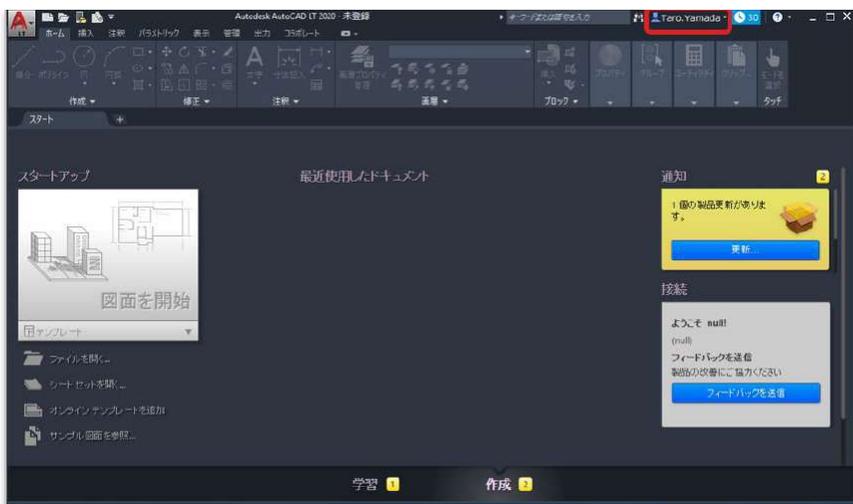
※以前に別のユーザが同じシリアル番号でアクティベーションしている場合は、ユーザ認証のみ切り替えませす。製品起動時にサインインを要求されたら新しくログインしたユーザのオートデスク ID で認証してください。

アクティベーションが完了すると、他のユーザのアカウントで製品が使えるようになります。次回より Windows のログインをユーザ毎に切り替えるだけで製品を使用できます。

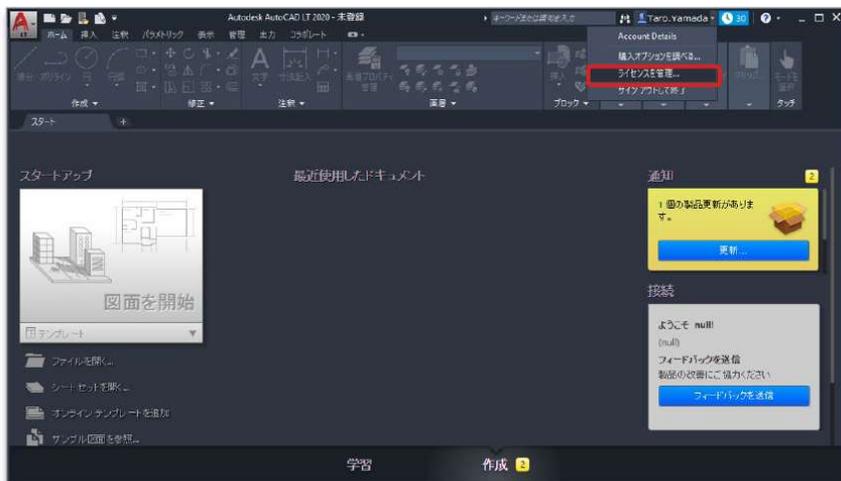
△注意： マルチユーザの場合は、切り替えの際に必ず製品を終了した状態で、Windows ログインを切り替えてください。製品を立ち上げたまま Windows ログインを切り替えると、もとのユーザのライセンス情報がサーバに返却されず、ライセンスが消費されたままになります。

シングルユーザとマルチユーザ両タイプのライセンスをお持ちの場合、同じデバイスにインストールされたソフトウェアを、ライセンスタイプを切り替えて使用することができます。この章では、**シングルユーザ**のライセンスから**マルチユーザ**に切り替える方法を説明しています。

【1】製品を立ち上げます。右上にそのユーザのログイン ID が表示されています。ライセンスタイプを変更する場合は、ここをクリックします。



【2】ドロップダウンから「ライセンスを管理」をクリックします。



【3】ライセンスマネージャが表示されたら、「**ライセンスの種類を変更**」をクリックします。



【4】「**マルチユーザ**」をクリックします。

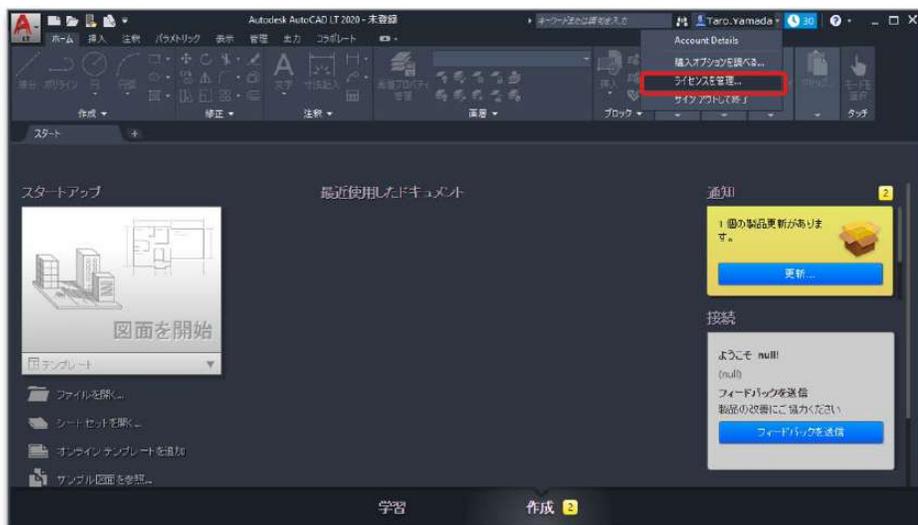


【5】 「ライセンスサーバモデル」と「サーバ名」を指定して、「完了」をクリックします。ライセンスサーバの情報が取得できたら製品が使えるようになります。

※ご使用の環境で使用しているライセンスサーバモデルやライセンスサーバマシンのライセンス情報がお分かりにならない場合は、ライセンスサーバマシンを管理している管理者様へお尋ねください。



【6】 マルチユーザライセンスに切り替わっているかどうかを確認するには、製品画面右上の「ライセンスを管理」から「ライセンスマネージャ」を立ち上げます。

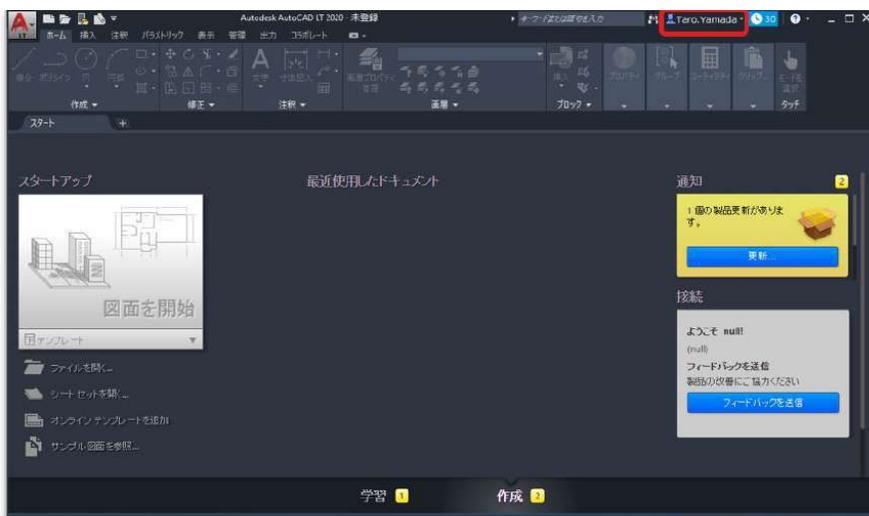


ライセンスの種類が「ネットワーク：コマーシャル」と表示されていれば、マルチユーザーへの切り替えが完了です。

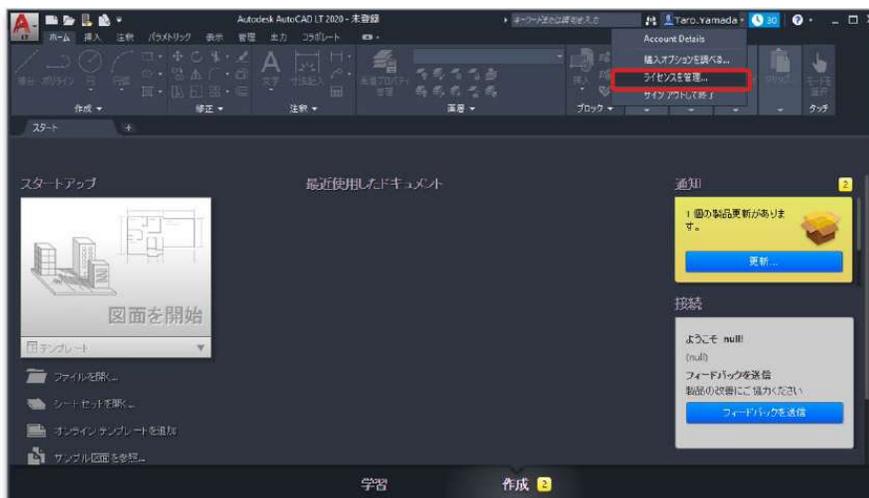


シングルユーザとマルチユーザ両タイプのライセンスをお持ちの場合、同じデバイスにインストールされたソフトウェアを、ライセンスタイプを切り替えて使用することができます。この章では、**マルチユーザ**のライセンスから**シングルユーザ**に切り替える方法を説明しています。

【1】 製品を立ち上げます。右上にそのユーザのログイン ID が表示されています。ライセンスタイプを変更する場合は、**ここをクリック**します。



【2】 ドロップダウンから「**ライセンスを管理**」をクリックします。



【3】 ライセンスマネージャが表示されたら、「**ライセンスの種類を変更**」をクリックします。



【4】 次の画面で「**変更**」をクリックして、製品を一旦終了します。
※作業中のファイルの保存の有無を聞かれたら、必要に応じてデータを保存してください。



【5】再度製品を立ち上げると、以下の画面が表示されます。
 シングルユーザで「サインインタイプ」のライセンスに切り替える場合は、①「シングルユーザ」のアイコンをクリック、「シリアルタイプ」のライセンスに切り替える場合は、②「シリアル番号を入力」をクリックします。

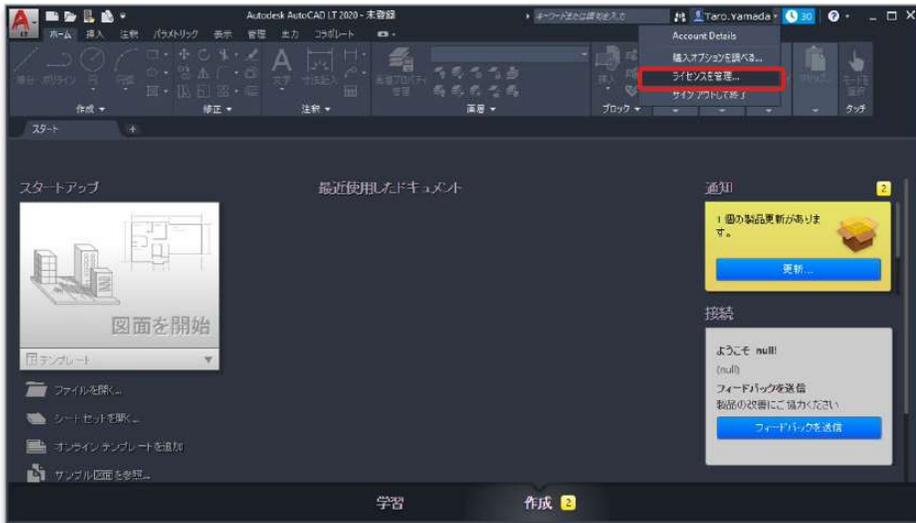


【6】
 → ①の場合は、本マニュアルの P.9~10 ページの手順【6】～【8】に沿ってサインインしてください。

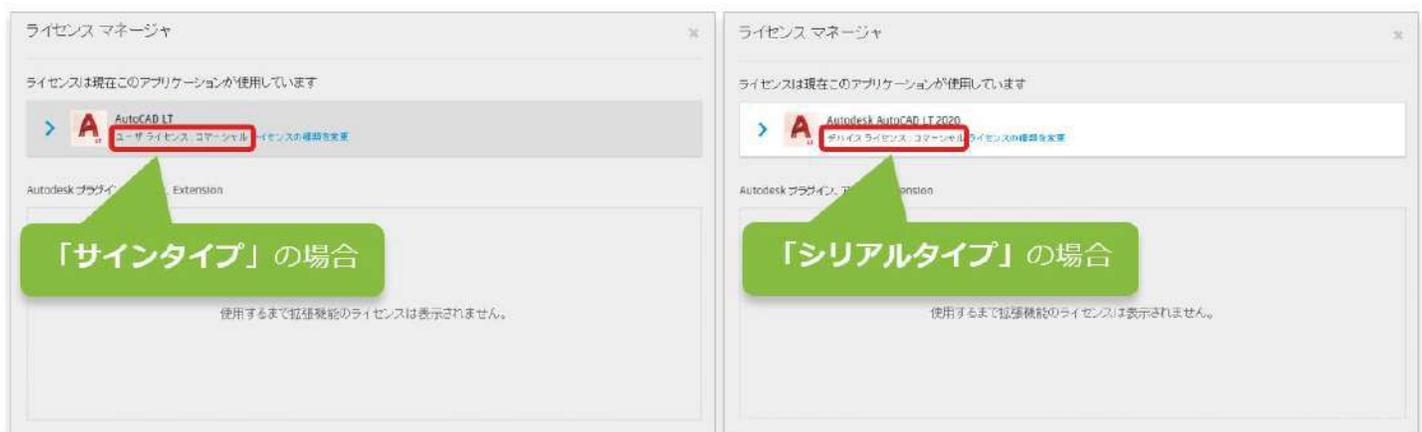
→ ②の場合は、本マニュアルの P.4~6 ページの手順【2】～【6】に沿ってアクティベーションをしてください。

※以前に同じシリアル番号でアクティベーションしたことがある場合は、手順は必要ありません。「シリアル番号を入力」をクリックすると自動でシングルユーザに切り替わります。

【7】シングルユーザライセンスに切り替わっているかどうかを確認するには、製品画面右上の「**ライセンスを管理**」から「**ライセンスマネージャ**」を立ち上げます。



ライセンスの種類が「**ユーザ ライセンス : コマーシャル**」 (=サインインタイプ) または「**デバイス ライセンス : コマーシャル**」 (=シリアルタイプ) と表示されていれば、シングルユーザへの切り替えが完了です。



購入後のお問い合わせ先

[サポートへのお問い合わせ](#)

参照リンク集

ご利用中の製品の技術的なサポートに関して、早期解決に役立つポイントをご紹介します。

[Autodesk Knowledge Network \(AKN\)](#)

オートデスク製品の使用方法やご利用に関するヒントを検索できます。

製品を選択し、キーワードで解決方法を検索します。

[オートデスクコミュニティフォーラム](#)

フォーラムに質問を投稿すると、オートデスクの技術サポートスペシャリストや他のユーザ様による回答が得られ、情報共有などが可能です。

[製品の技術的なサポートに関する問い合わせ](#) (電話予約ページに移動)

有効なサブスクリプション契約をお持ちのお客様は、電話（予約制）による技術サポートを受けられます。[電話予約方法の確認はこちら](#)

[その他各種サポートへの問い合わせ](#) (チャット・メール)

その他のサポートは、チャットまたはメールにてお問い合わせいただけます。